

10月1日(水) 本年度第13回(通算2748回)

「 米山月間によせて 」

担当/財団委員会

12時30分～釧路プリンスホテル

◆出席報告【会員総数66名 免除5名 出席計算に用いた会員数66名】

出席者 32名 出席率 48.5%

◆ニコニコ献金

- ・新妻委員長よろしく申し上げます ～萩原 昭博君
- ・菊池出席委員長、新妻委員長よろしく申し上げます ～坂入 信行君
- ・米山月間よろしく申し上げます ～小松 亮次君
- ・ケーキを頂き、誕生日を思い出しました ～迫田 武君
- ・本日の例会よろしく申し上げます ～新妻 繁市君、村井 順一君
- ・結婚記念日でした。ロータリーのおかげで思い出しました ～山本 大介君

◆会長挨拶

皆様こんにちは。朝晩が非常に冷え込んでまいりました。健康には充分注意してください。

今月は当クラブと致しましても大変忙しい月になると思います。来週は地区大会が開催され、15日は皆様ご存じのとおり新藤 信之バスターの講演があります。29日は例年どおり商業高校におきましての就職指導講演会、そして先ほど幹事報告にもありましたように25日には宜蘭ロータリークラブの訪問があります。会員の皆様におかれましては、ご協力のほど宜しくお願い致します。

本日の例会は米山月間によせてと言うことで、少し米山記念奨学会のことについてお話いたします。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団です。財源はすべて会員の寄付で成り立っております。日本独自のプログラムですが、国際ロータリーからも国内全34地区の合同プロジェクトとして認められております。1967年に財団法人設立、2012年1月に公益財団法人に移行しました。

ほかの奨学金と違う最大の特徴は世話クラブ・カウンセラー制度による、顔が見える支援であるということです。米山奨学生には、地域のロータリーから世話クラブが選ばれ、会員1人がカウンセラーとなって、日常の相談相手や交流の橋渡し役となります。奨学生は世話クラブの例会や奉仕活動などに参加し、大学生活では得られない出会いと交流を通じて、日本の心、平和を求めるロータリーの心を学びます。当クラブも4年前にモンゴルから来ましたアマルトブシンさんのカウンセラーを、坂入幹事が2年間お世話した経緯があります。

詳しいお話はこの後、新妻委員長の方からお願いしたいと思っております

◆幹事報告

1. 根室ロータリークラブ様より10月のプログラムと会報が届いております。
2. 国際ソプロチミスト釧路アミティ20周年記念コンサートの案内が届いております。買券を伴う応援を頂きたいという主旨です。
3. 第2500地区 第6分区 帯広東RC様より30年の歩みとしての周年記念誌が届いております。
4. RI日本事務局より10月のロータリーレート106円と言う連絡が入りました。
5. ガバナー事務所より要請がありました広島豪雨災害義援ですが、会員の皆様の献金¥7,681が集まり、それにクラブより過金させて頂き、金貳万円として送金させて頂きました。
6. 礼文大雨災害義援について、第1分区の中川G補佐より礼文ロータリークラブへ義援金の協力要請を地区が受け、義援金の受付を地区が開始しましたので、今回も当例会場の親睦受付に募金箱を設置いたしました。
7. 10月9日、来週の木曜日に釧路クラブ様より当クラブの北川会員に例会講話のオファーが来ました。是非、今年度のメーキャップスタンプラリーと合わせて、北川会員の応援団としてメーキャップを推進いたしますので、申し出は菊池出席委員長か幹事の方に申し出て下さい。
8. 10月は米山月間ということで、財団法人ロータリー米山記念奨学会より豆辞典が届いております。パーソナルBOXに入れさせて頂きましたので、本日の例会の参考にご活用下さい。クラブ米山記念奨学委員長の手引き・寄付マニュアル等は新妻委員長に渡してありますので、ご覧になりたい会員様は委員長までお願いします。
9. 4年前の三原年度で来訪され、5年前の中嶋年度で来釧されました、友好クラブである台湾の宜蘭RCが、今月の25日(土曜日)に再来釧されます。そこで25日に歓迎会を執り行いたいと思っておりますのでご協力を願います。詳細におきましては追ってご案内させて頂きます。
10. 前回の幹事報告でもさせて頂きましたが、地区大会の登録料は会計の石井理事までお支払下さい。また、先日ご案内しました、地区大会の北ナイトの開催日ですが、12日(土曜日)でご案内いたしましたが、11日(土曜日)の間違いですのでご訂正、ご了承ください。来週末いよいよ帯広での地区大会です。宜しくお願いします。



新妻財団委員長

新妻財団委員長より、米山記念奨学会について、説明が有りました。



米山奨学事業とは・・・

- 日本のロータリー**独自の事業**
(日本全国34地区の合同活動)
- 大学生、大学院生を中心に、
日本で学ぶ**外国人留学生**を支援
- **世話クラブ・カウンセラー制度**
による深い交流



日本のロータリアンの夢

米山基金

- 1952年に事業構想。
“**平和日本**”を世界へ
- 日本の友人を増やし
平和を実践する人材を育てる



国際理解と親善への近道

次の世代に託す夢

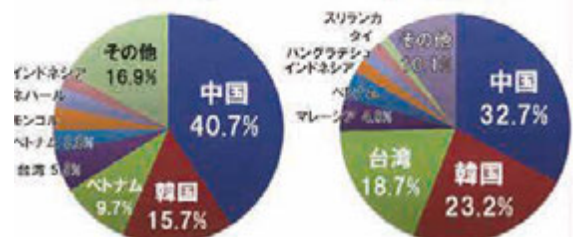
ロータリー青少年交換

1962年、一人の日本人少女がオーストラリアへ。実現させたのは、日本軍との戦いで両目を失った豪ロータリアン。



国内最大級の事業規模

年間約**700人** 累計**18,104人**



(2014学年度724人)

(これまでの累計18,104人)

国籍のバランス

・中国籍の米山奨学生の割合



元奨学生(学友)の活躍

ジャンチブ・ガルバドラツハさん

- 新モンゴル学園理事長。14年9月に工業大学と工業高専を開校
- 東日本大震災直後に支援物資を持って来日。モンゴル米山学友会初代会長。



元奨学生(学友)の活躍

マーヒル・エルシリビーニーさん

(エジプト/1989-91/広島東RC)



- アラブ人初の日本語博士。現在もアラブの日本語専門家として第一線で活躍。
- 被爆体験記や「はだしのゲン」をアラビア語に翻訳し出版

どんな成果が
出ていますか？

学友会について



学友会について



学友会について【台湾】

- ・「日本人若手研究者奨学金」
-2009年から今年で10人を支援



当地区の学友・学友会

- ・ 2500地区2014学年度奨学生
-世話クラブ
旭川、旭川北、旭川西、稚内、
稚内南、帯広、帯広東、帯広南、
北見西、北見東

計10名

ロータリアンになった学友

- ・米山学友を中心に設立したクラブ
 - 台北東海RC、台中文心RC
 - 東京米山友愛RC (2750)
 - 東京米山ロータリーEクラブ2750
 - さいたま大空RC (2770)
- ・ロータリアンになった学友178人

寄付はきちんと
使われていますか？

米山のニュースをチェック

Find us on Facebook

米山学友の群像 vol.4

ハイライトよわやま 172

皆さんの寄付は奨学事業に

- ・管理費は利子で賄っています



当地区の実績(1)

- ・平均寄付額 **7,488** 円 (第 **34** 位)



当地区の実績(3)

	2500地区	釧路北RC (地区4番目の実績です)
・普通寄付金	6,280千円	337千円
・特別寄付金	10,366千円	650千円
・特別寄付金の寄付者割合	15.8%	10.4%
・法人寄付の数	8	0

当地区の実績(2)

	当地区	全国平均
・普通寄付金	6,280千円	4,679千円
・特別寄付金	10,366千円	10,521千円
・特別寄付金の寄付者割合	15.8%	41.2%
・法人寄付の数	8	31

寄付の税制優遇

- ・所得税、法人税の税制優遇！
- ・税額控除と所得控除
- ・普通寄付金にも適用可
※米山奨学会HPで申請が必要

2,000円
以上の寄付
でメリット有

課税所得額750万円の方が10万円寄付をすると、
39,200円 所得税が軽減されます

ご寄付のお願い

- ・他地区より寄付が多ければ、
より多くの奨学生を採用できます

＼ 当地区の目標額(普通+特別) /

20,000円

中国学友会初代会長、姫軍さんのことば

(1995-97/東京臨海RC)



2014年度からの役員

理事長	小沢一彦(2780)	
副理事長	三井章義(2600) 栗林英雄(2740)	
常務理事	武田和夫 (2800) 堀 東男 (2820) 市川伊三夫(2750) 若林紀男 (2660)	
監事	真下和男(2570)、森島庸吉(2790) 浅川皓司(2580)	

さいごに...

昨年度の寄付状況

- ・過去5年間で最高額 **13億3,746万円**



ご清聴ありがとうございました



おまけのグラフ